

番号	2-1-3	表題	LAC 注入による汚泥処理返流水のりん負荷低減について	
内容	<p>砂町水再生センターでは、東部スラッジプラントからの汚泥処理返流水によるりん負荷を低減するため、液体塩化アルミニウム（以下、LAC）を汚泥貯留槽に定量注入していた。</p> <p>本調査では、机上実験にて LAC と下水試料中のりんの反応効率、および LAC 過注入によるりんの再溶出量を求めた。次に、その結果に基づき、実施設における LAC の注入箇所、および注入量を最適化した上で、実態調査を行い、汚泥処理返流水中のりん負荷が効率よく低減できることを実証した。</p>			
キーワード	汚泥処理返流水、液体塩化アルミニウム（LAC）、りん			
処理区名	砂町処理区	位置区分	水再生センター	
職種区分	環境検査	施策区分	維持管理向上	
状態区分	調査 研究	新規性		
実施年度	平成 31 年度	全体期間	平成 29 年度～平成 31 年度	
担当部署	東部第一下水道事務所 砂町水再生センター 水質管理担当			
発表履歴	局内	平成 31 年度 水質技術研究発表会		
	局外	令和 2 年度 第 57 回下水道研究発表会		
調査方法	直営調査			
関連情報				